

令和8年4月1日

寄附金募集計画書
プロジェクト寄附「院内の医療環境の整備」

1. 寄附金募集の目的

JCHO 大阪病院では、本プロジェクトを活用し、病院施設の整備の充実を図ることにより、病院の医療機能の拡充と医療の質の向上をはかり、地域貢献をすすめ、適切で良質な医療の提供とともに、本院に受診された病を持たれた方々が、少しでも安寧に療養生活や日常を過ごせることを援助できる病院となり、地域社会に「わ*」をもたらす医療機関として、貢献することを目標とします。

2. 寄附金の使途

寄附金の使途については、「院内の医療環境の整備」に活用したいと考えています。例えば、高齢者の方の使いやすい車いす・歩行器具、周産期における快適な寝具、小児の方の入院生活のやさしく彩りのある環境整備等が挙げられます。また、教育研修環境の整備としては、電子化書籍や情報を取り扱いしやすいパーソナルコンピュータや周辺器機環境の整備と設置、医療・看護レベル向上のための研修・講習の参加の補助や、院内研修会の外部専門家の講師費用等を予定しています。こうした考えに基づき、安全で手厚く、また、やさしい環境を提供することにより、公共の福祉の拡充に努め、職員教育研修環境の充実により、よりよい医療の提供を図るよう努めます。

こうした考えに基づき、皆様からの貴重なご寄附をこのような形で活用させて頂く方針です。

3. 募集目標額

10,000,000 円

4. 募集期間

令和8年4月1日～令和9年3月31日

ただし、募集金額に達しない場合は募集期間を延長する場合があります。また、延長した場合でも募集金額に達しない場合には、上記の内容を可能な限り実現するために活用させていただきます。

「わ*」とは：

令和四年（2022年）は十七条憲法を定めた聖徳太子が逝去されて1400年に当たります。

この憲法の第一条は「以和爲貴（和を以て貴しとなす）」の一節で始まっています。

「和」とは「やわらぎ」の意味が込められています。この和を得るためには、しっかりと物事を議論し内容を整えていけば、自然と道理にかなうと言う内容がこの一条に当たります。このように議論していくことは、現在の医療を考える上でも、非常に重要なことであり、医療者と患者さんとの関係や目線ではなく、お互いの情報や意見をしっかりと交換することで、道理にかなった医療環境を生むことができると考えられます。

この「わ」という言葉には、**和**らぎの気持ちを持ち、地域社会や人と人が**輪**として繋がった医療環境を提供したいという意味を込めています。